

森を学ぶ高等学校と森林大学校との交流授業

県立山崎高等学校 森と食科
県立森林大学校 専攻科

- 日時** 令和7年2月4日(火) 9:40～14:30
- 目的** 兵庫県内で唯一、森に関わる学びを深める県立山崎高等学校森と食科の生徒を対象に、専修学校である森林大学校の模擬授業を体験するほか、体験実習や意見交換を通じ同じ目標を持つ生徒同士が交流を深めることで、森林・林業・木材産業の担い手を育成する。
- 参加者** 山崎高校 1年生18名(2年次に森選択12、食選択6)、引率2名
- 対応者** (職員) 校長、副校長、主任森林教育専門員ほか6名
(学生) 2年生選抜9名
- 服装等** 作業服、ヘルメット

日程

- 9:40 開会あいさつ【研修室】 挨拶：校長
※ アンケートを、段階毎に記入してもらうように案内
- 9:50 ①模擬授業「樹木に関する話」(30分) 説明：尾崎
- 10:20 ②模擬授業「森林の獣害被害と対策」(30分) 説明：新見
- 10:50 ③体験実習(40分) ※午後からも①～③を交替で体験
山高生徒各班6人の3班に分かれて体験(1人7分程度)
- ①グループ操作班【校庭】 担当学生2名、補助教員2名
 - ②ドローン操作班【体育館】 担当学生4名、補助教員2名
マビック2(7分)とトイドローン(5分)を交互に体験
 - ③林業機器操作班【会議室】 担当学生3名、補助教員2名
チェンソー始動、林業架線模型プレゼン、測量機器デモ
- 11:30 ④体験実習(40分) ※③と同様に①～③を交替で体験
- 12:10 ～ 13:00 昼食(50分)【研修室】
※ モルック等で交流を促す。【体育館】
- 13:00 ⑤体験実習(40分) ※③と同様に①～③を交替で体験
- 13:40 ⑥意見交換(40分)【研修室】 担当学生9名、補助教員3名
※ 2年生代表によるプレゼンを題材に、3班で意見交換
- 14:20 アンケート記入・回収(5分)【研修室】
- 14:25 閉会あいさつ【研修室】 挨拶：副校長
記念写真撮影

担当：教務課